

医療従事者に向けてサプリメントに関する情報を提供する一方で、SDI窓口(サプリメントと医薬品の飲み合わせを検索するシステムを使い、専門スタッフが問い合わせや質問に答える窓口)もサポートする—ファンケル学術本部に勤める薬剤師、高野祐見子

さんが毎日行っている仕事である。「好奇心旺盛」という言葉が好きだと語る高野さんは、サプリメントについての正しい情報を発信するために、サプリメントの第一人者に話を聞きに行ったり、海外の論文を翻訳するなど、忙しいが充実した日々を送っている。



発した業務を送つて忙しい正しい情報が日々充実を実

私の職場

月刊誌づくり医療者に啓発

高野さんが働くファンケル学術本部は、医師や薬剤師等の医療従事者に、サプリメントの情報を正しく伝える仕事を行っている。その1つとして、「EBサプリメント」という月刊誌を制作している。これは「MMJ(毎日メディカルジャーナル)」という雑誌の付録で、医療従事者にサプリメントとは何かを適切に啓発することが目的だ。昨年10月から今年の9月まで、1年間の予定で発行される。

EBサプリメントには、サプリメントと薬の相互作用、成分の解説、学会での報告、最新の研究発表などが掲載されている。さらに、サプリメントの考え方として、「食事が基本であり、食事で補えない部分にサプリメントを使用する」という原則を強調しながら、食事に関する情報も提供している。

高野さんは、「患者さんはサプリメントについて、インターネットやテレビなどから様々な情報を収集して質問をしますが、答える側の医療従事者にサプリメントの情報が、届いていない現状があるのです」と指摘。そこで高野さんたちは、科学的根拠に基づいたデータや海外・国内の論文を訳し、その内容をまとめて医療従事者に提供している。提供情報は、必ずしもサプリメントに有利なものだけでなく、薬と一緒に飲んだ際の影響など、相互作用のリスクにも触れている。

高野さんが所属している学術本部ではこのほか、様々な学会に出席して、サプリメントに対するファンケルの取り組み等について普及啓発も行っている。今までに薬学会、糖尿病学会、透析学会などに出席して啓発活動を行ってきた。

また、サプリメントに関する科学的根拠に基づいた詳しいデータ、薬との相互作用、人体への影響のメカニズムなどを解説した書籍、いわゆるサプリメントに関する辞書のように活用できる本の作成にも携わった。類書

ファンケル学術本部

高野 祐見子さん

サプリの正しい情報を発信

相互作用に注意、処方薬を優先

がほとんどないだけに、これは非常に画期的なことであり、実際に使用している人からの評判もかなり高いという。

利用者の感謝が疲れとる源

さらに学術本部では、サプリメント利用者からの電話相談に答える業務も担っている。高野さんは、「例えば薬を服用している人にサプリメントとの相互作用が考えられる場合には、医師から処方された薬を優先していただき、サプリメントを控えるように勧めます」と語る。その結果として利用者に加え、医療従事者からの信頼も得ているようだ。高野さんは、「問い合わせに対する説明を聞いて、利用者の方から“安心した”といった声を聞くと、とても嬉しいです」と、仕事のやり甲斐を話す。

このように様々な業務をこなしている高野さんだが、学生時代に学んだ中で、何が現在の仕事に役立っているかを聞いたところ、「実際に手を動かして学んだこと」を挙げた。「今の仕事で論文などを読んでいるとき、その研究過程でどのような実験を行っているの

総合的な指導でできる薬剤師に

かを考える際には、学生時代に経験した実習や実験を思い出したりもします」と語る。

一方で、「学生時代には、今よりも時間がたくさんありました。でも、自分で物事を考えることが少なかった気がします。もっと掘り下げて、自分のものにできるくらいに勉強しておけば良かったと思います。今となっては、もう一度講義を受けたくても、現実には難しいのですから」と反省し、薬学生に同じ後悔をしないようにとアドバイスした。

しかしその分、現在の仕事では、医師や薬科大学の先生、サプリメントの第一人者から話を聞くことができる機会があるとし、「非常に貴重です」と強調する。

将来の夢を高野さんは、「代替医療、薬も分かる薬剤師でありつつ、食事や生活の改善を提案したり、笑いが治療につながるなど、現代人に欠けていると思われる部分を、総合的にアドバイスできる薬剤師になりたいと思います」と結んだ。

保険薬局協会 就職説明会とフォーラム

日本保険薬局協会は、現在の薬学部3年生を対象とした「合同就職説明会」を11月23日に東京の新宿NSビル、12月4日に大阪の梅田スカイビルで行う。

これは業界では初めての「調剤薬局だけの説明会」であり、保険薬局協会が薬学生に対して積極的に情報を発信し、調剤薬局業界の認知度を高めようとの狙いで開催す

学生の参加も歓迎

るもの。会場にはイベントセミナーコーナー、特設コーナーのほか、各調剤薬局企業の出展ブースも設けられる。

また同協会は、11月6日に東京有楽町の東京国際フォーラムで、ファーマシーフォーラム2005を開催する。「開かれた保険薬局を目指して」をテーマに、国民から信頼される保険薬局の育成、国民が満足する医療提供に向けて、業界の意志をアピールする。

nivy 日本医歯薬研修協会

医学・歯学・薬学 医療系国家試験対策

第91回 薬剤師国家試験対策講座

- 一年コース 本年度受付終了
- 半年コース 募集中
- 短期コース 募集中
- 全国公開模擬試験(年2回)
 - 第1回 平成18年1月7,8日
 - 第2回 平成18年2月11,12日

参考書



『通称：白本』 『クイックマスター』
*上記テキストは無料配布

- 白本は出題範囲を網羅した参考書です。過去問題が豊富に収録され、項目ごとに勉強しやすく、一問一答形式のcheck問題も充実。
- クイックマスターは、導入やまとめに最適。A5版で小さく持ち運びに便利!



- 単クラスで、少人数制!
- 講師も講義数もNo.1
- 反復重視で実力up!
- 設備も充実!

お問合せ先
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-27-12
三井住友銀行高円寺ビル3F
フリーダイヤル: 0120-55-1489
TEL 03-5277-3191 FAX 03-5377-2214
http://www.ishiyaku-k.com
e-mail: yaku@ishiyaku-k.com